

花豆かんさつにつき 6 ページめ

札幌市博物館活動センター 2023 年度 おうちミュージアム

日付:2023 年 8 月 12 日(土曜日)

天気:晴れ 気温 30℃

場所:博物館活動センターの花壇



ハナマメは、「かんさつにつき 5 ページめ」のときより、つるが伸びて、もりもりしげっているよ。

花もまだまだ咲いているので、今日は花のつくりを観察してみよう!

ワークショップに参加したことがある人はもう知っているかな?



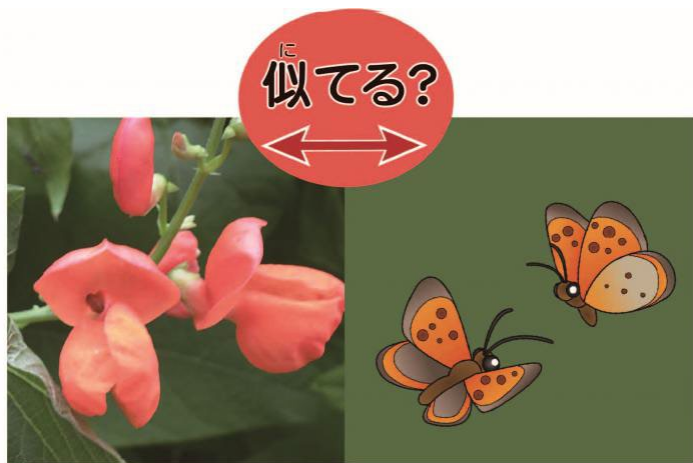
かべん
花弁 (花びら) 1 枚

かかん
花冠 (花)
おしべ、めしべ、花弁を含む全体をさす専門用語

この写真は博物館活動センターの花壇で育てているアマの花だよ!

5 枚の花弁 (花びら) が円を描くようにぐるっとついているね。

よく見るお花ってこんな形のイメージだなあ……。



ハナマメの花を見てみよう。

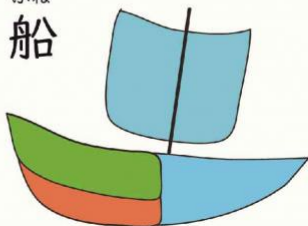
あれ?全然形が違うね。

ハナマメと同じマメ科というグループの植物の花は、ちょうちょの形に似ていると言われているよ(蝶形花冠(ちょうけいかかん))。

ちょうちょの形に見えるかな?



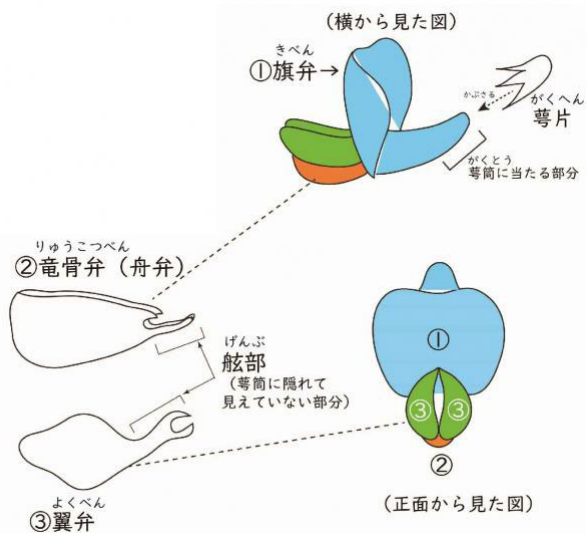
ふね
船



さらに、横から見ると、帆かけ船の形に見えるかな？
(舟形花冠(ふながたかかん)ともいうよ。)



ハナマメの花弁を１枚ずつ引き抜いて、ばらばらに
してみよう。

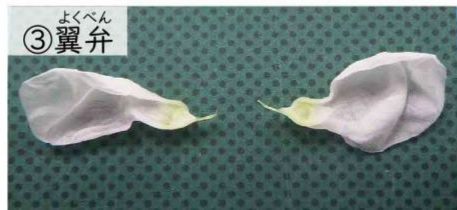


一般的なマメ科の花の図

マメ科の花弁にはそれぞれ名前がついているんだ。

1. 大きい花弁が「旗弁」(きべん)
2. 真ん中にあるのが「竜骨弁」(りゅうこつべん)
3. 左右に１枚ずつついているのが「翼弁」(よくべん)

竜に翼…。かっこいい…！



ハナマメの花弁は、

1. 旗弁が1枚。
2. 竜骨弁は、1枚に見えるけど、2枚がくっついて、くるんと丸まった形を作っているよ。
3. 翼弁が2枚。

全部で5枚の花弁で花ができていたことがわかったよ！



さらに分解していくと、くるんと丸まっている竜骨弁の中から、何かが出てきたよ。何だろう？

次回は、これを観察してみよう！

ハナマメの実が…!?



ハナマメに、実がつきだしたよ! 豆って感じがしてきたなあ。



……と思ったら、あれ、実がついていない!?



やっぱり、花が落ちたあと実がついていない……。
ハナマメは、夏に涼しい地域の出身で、暑さは苦手。
今年は札幌でも気温 30 度以上になる暑い日が続いたから、実がつきにくなったみたい。
(しかも花だんの前はアスファルト…。)



ワークショップ「花豆の花を観察しよう」をした8月12日(土曜日)も、気温 30 度を超えていました…。
みんなも夏バテには気を付けてね!